

14 どうしよう さそう？ さそわない？（作文（小学生））

5 （ナレーター）皆さん、いかがお過ごしですか。福岡市がお送りする「こころのオルゴール」の時間です。今日は私、高木悠未が令和5年度福岡市人権尊重作品募集で入選した小学五年生の作文を一部省略して朗読します。題名は「どうしよう さそう？ さそわない？」です。

10 私が四年生の時のクラスメイトに、特別支援学級にも在せきしているAさんがいた。Aさんがクラスにくるのは、一部の授業と給食時間、そして帰りの会だけだった。

15 Aさんは三学期の今まで、一度も日直をしたことがない。日直はとなりの席の人とするはずだが、Aさんのとなりになった人はみな、前の席の二人と日直をしていた。理由は「Aさんはクラスにいる時間が少ないから一人でしたくない。どうせできないから」だと思う。

20 二月の席がえで、初めてAさんのとなりになった。私は日直のことが気になっていたのでドキッとした。母に相談すると、「美桜がさそったらいいやん。そしたら他の人もAさんと日直をするかも」と言った。

20 日直の前日、私は思い切って「Aさんと日直したいけど、いっしょにする？」と聞くと、Aさんは「うん、する」と言ってくれた。

当日、朝の会で私が日直をしていると、クラスの子たちか

25 ら「Aさんは日直にうちよくできんけん、前の席まえの子こといっしょにするのがふつうなのに、何なんで？」と言いわれた。私わたしは「さそったけん、Aさんがおる時ときは二人ふたりです」と言いった。そして、Aさんがクラスにいる時ときは、いっしょに号令ごうれいをかけ、帰かえりの会かいの司会しかいも二人ふたりでした。

30 Aさんはうれしそうだった。Aさんのつきそいの先生せんせいから「さそつてくれてありがとう」と言いわれた。私わたしもAさんに「いっしょに日直にうちよくしてくれてありがとう」と言いうと、「うん」と答こたえてくれた。

35 思おもい切きってAさんをさそつてよかつたと思おもう。もやもやが消きえて心こころがすつとしたし、仲なかよくなれたからだ。Aさんは日直にちよくができないと思おもいこんでいた私わたしは、本ほん当とうに情なさけないし、はずかしい。

40 クラスや学校がっこうには色いろんな人ひとがいる。だから、一人ひとり一人ひとりの個性せいをみとめて、協きょう力りきしながら生活せいかつすることが大切たいせつだと思おもった。これからは、どんな友とも達だちにも「えいっ」と声こえをかけて、楽たのしい学校生活がっこうせいかつをおくろうと思おもう。

45 (ナレーター) いかげでしたか。作さく者しやはAさんをさそつたことで、自じ分ぶんの思おもいこみに気きづきました。勇ゆう気きを持もって一いっ歩ぽ踏ふみ出だせば、相あ手てを理り解かいすることができると教おしえてくれる作さく文ぶんでしたね。

(本文956字)